【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【公開番号】特開2008-220116(P2008-220116A)
【公開日】平成20年9月18日(2008.9.18)
【年通号数】公開・登録公報2008-037
【出願番号】特願2007-57009(P2007-57009)
【国際特許分類】
Ｈ０２Ｐ　29/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０２Ｐ　7/00　　Ｐ

【手続補正書】
【提出日】平成21年2月19日(2009.2.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１９】
故に、ポイント通過（外部入力信号がオンとなるエッジ）タイミングがモータ制御処理起動信号出力後かつモータ位置ラッチタイミング出力前の場合（図４）はそのモータ制御処理で使用しているモータ位置を基準にポイント通過位置の検出値を演算し、逆にモータ位置ラッチタイミング出力後かつモータ制御処理起動信号出力前の場合（図５）は、次のモータ制御処理で使用しているモータ位置を基準に演算する必要がある。